



神中だより

No. 4 令和6年6月28日 京都市立神川中学校

心を磨き、未来へと向かい、

自らやり抜く生徒の育成

～絆・夢・力～

Email : kamikawa-c@edu.kyoto.city.jp

マインドセットについて

一世を風靡した漫画「鬼滅の刃」で、どのキャラクターがお好きですか？私は霞柱の時透無一郎がたまらなく好きです。彼と今悩んでいる中学生の姿がかぶって共感してしまいます。自分が何者であるかわからず、それこそ霞の中をさまよい歩きながら何かのきっかけを探している無一郎の姿は、思春期の子どもたちに共通していると感じませんか？

「やればできる」という言葉に対して、誰しも疑ってかかることがあります。人間の脳には安全装置があって、限界を超えようとするときにブレーキをかけています。火事場の馬鹿力といわれる自分の限界を超えた力はこのブレーキが開放されたときに発揮されます。追い込まれてピ

ンチになったとき、人は信じられない力を出すことができます。100m走で長い間 10 秒の壁を、日本の選手は超えられませんでした。実は、超えられなかったのは心の壁です。2017 年に桐生祥秀選手が 9 秒 98 を記録した後で、3人の選手が続々と 9 秒台を記録しています。炭治郎に痣が発現した直後に續々と、柱に痣の者が生まれたみたいなものですね。ファーストペンギンは馬鹿にされることがあります。野茂英雄選手が投手として、イチロー選手が野手としてメジャーリーグに挑戦したとき、成功を期待すると同時に、活躍できっこないと考えた人は多かったことでしょう。メジャー球団のスカウト陣だけが成功を確信していたのかもしれません。桐生選手は「やればできる」と信じ切って壁に挑み続けたから、日本人第一号になれました。心の持ちようで人の力には無限の可能性があるのです。「やればできる」に対して「やっても無理」という

気持ちが並行してあるのが人の心です。そうやってバランスを取っています。でも大きな壁を目の前にして、どのような心で挑むかで結果に大きな差が生まれます。「やればできる」の裏返しは「やらなきゃできない」です。「この子はやればできるんですけどね」という言葉を学校ではよく耳にします。この言葉は「やってない」ことを表しています。「やればできるが」から「が」を取り除き、前向きな心で挑戦を続けましょう。必ず結果が出ます。

キャロル・S・ドゥエックの著書に「マインドセット」というものがあります。人間の信念の力を研究している人です。心のあり方次第で、人間の性格は変わり、日々の生活が変わっていくことを語ってくれます。この心のあり方が「マインドセット」です。中学生でも読めます。この夏挑戦してみてください。

神中生は必ず「やればできる！」

追記

上記のこととは大人、子ども関係なく共通していることです。私たち教職員一同もマインドセットを前向きにして、あきらめることなく日々の教育活動に取り組んでいきます！

7月の主な予定

7月2日(火) 2年生学習確認プログラム

15組合同球技大会

7月8日(月)~9日(火) 1年生科学センター

7月11日(木)~ 夏休み前懇談会

7月19日(金) 1学期終業式

7月22日(月)~8月23日(金) 夏季休業

今号はスマホでご覧になることを

意識した文字の大きさにしてみました。

いかがでしたでしょうか？

またご意見ください。

